

三菱食品株式会社

2025年3月期

決算説明資料

2025年5月8日



目次

1 2025年3月期 決算詳細

2 2025年3月期 トピックス

1

2025年3月期 決算詳細

2

2025年3月期 トピックス

連結業績(前期比・業績予想比)

◆売上高増加や採算性の向上による売上総利益の増加額が物流費・人件費等の販管費の増加額を上回り、「営業利益」「経常利益」「当期純利益」は夫々4期連続で過去最高益を更新

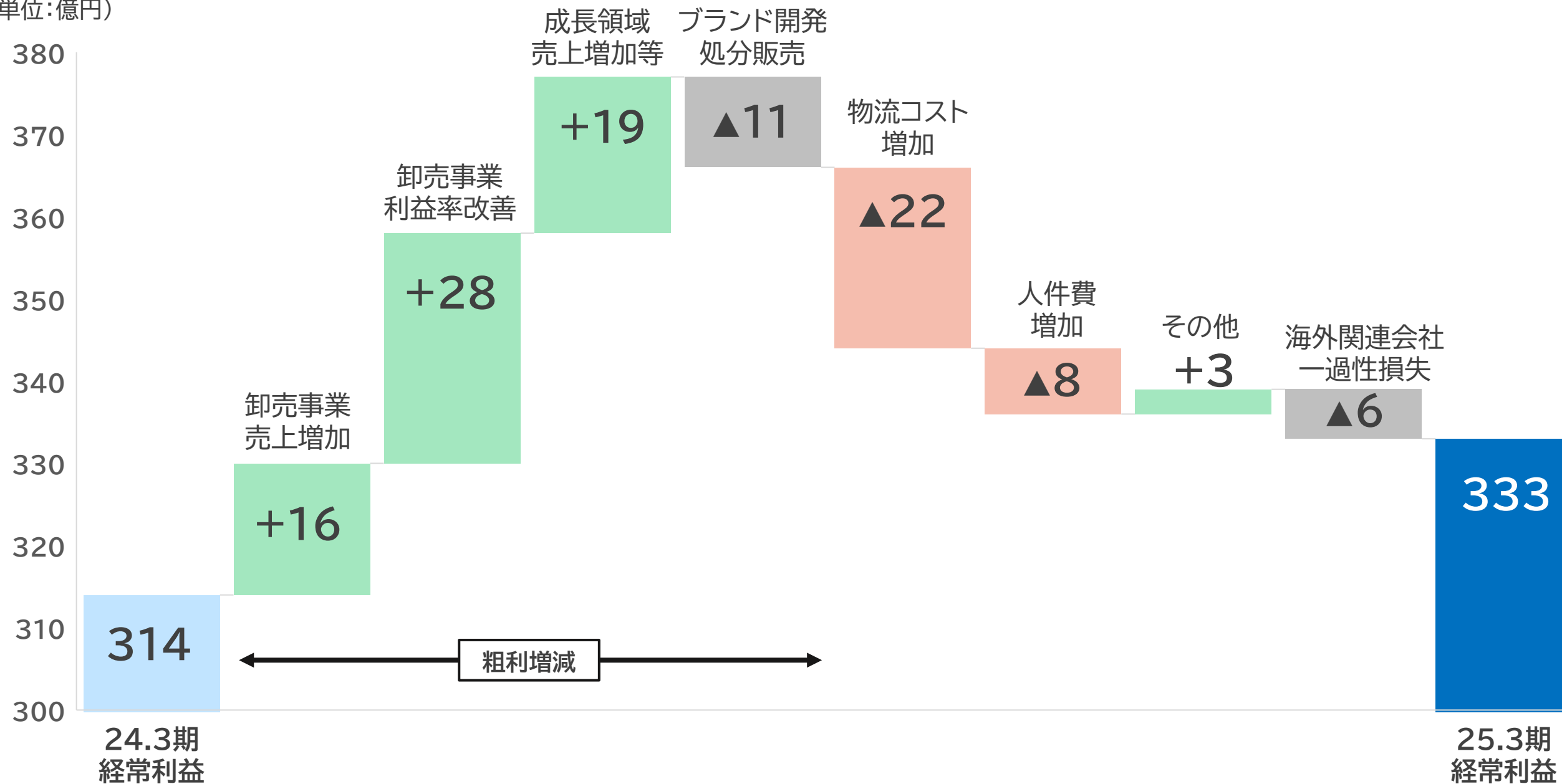
単位:億円	24.3期	25.3期	前期比増減		25.3期 業績予想	業績予想比増減	
			額	率(%)		額	率(%)
売上高	20,868	21,208	341	1.6	21,300	▲92	▲0.4
売上総利益	1,498	1,550	52	3.5	1,549	1	0.1
販管費	▲1,203	▲1,235	▲32	▲2.7			
物流費	▲582	▲604	▲22	▲3.8			
人件費	▲390	▲398	▲8	▲2.0			
その他	▲231	▲233	▲2	▲1.0			
営業利益	295	316	20	6.9	315	1	0.2
経常利益	314	333	19	6.1	330	3	0.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	226	232	6	2.6	228	4	1.6
1株当たり 当期純利益(円)	519.89円	533.94円	14.05円	-	524.89円	9.05円	-
ROE(%)	11.7%	11.0%	▲0.7P	-	10.8%	0.2P	-

※ 25.3期の一部取引における表示方法の変更に伴い、24.3期実績を組替えております。

経常利益の増減要因(前期比)

4

(単位:億円)



セグメント別業績

- ◆「卸売事業」は、CVSやディスカウントストアとの取引が堅調に推移、売上高増加や採算性向上による粗利増がコスト増を吸収し経常利益は増益
- ◆「ブランド開発事業」は、輸入商品在庫の一部処分販売発生等もあり減益

単位:億円	売上高				経常利益			
	24.3期	25.3期	増減額	増減率(%)	24.3期	25.3期	増減額	増減率(%)
卸売事業	18,777	19,001	224	1.2	261	284	23	9.0
ブランド開発事業	324	329	5	1.6	13	4	▲9	▲69.9
物流事業	1,382	1,432	50	3.6	30	37	6	21.4
機能開発事業	386	446	61	15.7	26	23	▲3	▲11.0
DDマーケティング	22	25	3	11.3	5	4	▲1	▲17.8
海外	10	11	2	19.5	▲0	▲7	▲7	-
メーカーサポート	354	410	56	15.9	21	26	5	22.8
調整	-	-	-	-	▲16	▲15	1	5.5
合計	20,868	21,208	341	1.6	314	333	19	6.1

※ 25.3期より開示セグメントをカテゴリー別から事業領域別に変更し、開示する段階利益も営業利益から経常利益に変更しております。

※ 25.3期の一部取引における表示方法の変更に伴い、24.3期実績を組替えております。

商品カテゴリー別業績

◆「卸売事業」「ブランド開発事業」における商品カテゴリー別内訳は下表の通り

単位:億円	売上高				経常利益			
	24.3期	25.3期	増減額	増減率 (%)	24.3期	25.3期	増減額	増減率 (%)
加工食品	6,095	6,077	▲18	▲0.3	64	69	5	7.9
低温食品	5,371	5,646	276	5.1	120	136	16	13.1
酒類	4,847	4,720	▲127	▲2.6	40	34	▲6	▲15.2
菓子	2,787	2,887	99	3.6	50	50	▲0	▲0.5
合計	19,101	19,330	229	1.2	274	288	14	5.3
卸売事業	18,777	19,001	224	1.2	261	284	23	9.0
ブランド開発事業	324	329	5	1.6	13	4	▲9	▲69.9

品種別売上高

- ◆「菓子類」は、CVSやディスカウントストア等を中心に取引が伸長したことにより増収
- ◆「冷凍・チルド食品類」は、ドラッグストアやCVS等を中心に取引が伸長したことにより増収

単位:億円	24.3期		25.3期		前期比増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
缶詰・調味料類	2,416	11.6	2,401	11.3	▲15	▲0.6
麺・乾物類	1,486	7.1	1,473	7.0	▲12	▲0.8
嗜好品・飲料類	2,246	10.8	2,301	10.8	54	2.4
菓子類	2,901	13.9	3,013	14.2	112	3.9
冷凍・チルド食品類	5,035	24.1	5,278	24.9	243	4.8
ビール類	2,579	12.4	2,502	11.8	▲77	▲3.0
その他酒類	2,152	10.3	2,117	10.0	▲35	▲1.6
その他	2,053	9.8	2,123	10.0	70	3.4
合計	20,868	100.0	21,208	100.0	341	1.6

※ 25.3期の一部取引における表示方法の変更に伴い、24.3期実績を組替えております。

業態別売上高

- ◆「CVS」は、インバウンドを含めた人流拡大の影響等により増収
- ◆「その他直販」は、主にディスカウントストアとの取引が伸長したことにより増収

単位: 億円	24.3期		25.3期		前期比増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
卸売	1,922	9.2	1,965	9.3	43	2.3
SM	9,489	45.5	9,369	44.2	▲120	▲1.3
CVS	3,891	18.6	4,061	19.1	170	4.4
ドラッグストア	1,722	8.3	1,743	8.2	20	1.2
ユーザー (注1)	653	3.1	675	3.2	22	3.3
その他直販 (注2)	2,544	12.2	2,661	12.5	118	4.6
メーカー・他	647	3.1	734	3.5	87	13.5
合計	20,868	100.0	21,208	100.0	341	1.6

(注)1. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。

2. その他直販はディスカウントストア・EC事業者・ホームセンター・百貨店等であります。

※ 25.3期の表示方法の変更及び業態区分の一部見直しに伴い、24.3期実績を組替えております。

投資の状況

- ◆更新投資は、既存物流センターの庫内設備やIT機器の入れ替え等を実施
- ◆成長投資は、DDマーケティング関連投資、及び海外事業における出資(ベトナム・米国)等を実施

単位:億円	24.3期	25.3期	増減額
更新投資	93	110	17
成長投資	14	39	25
投資額 合計	107	149	42

【25年3月期 成長投資内訳】

海外事業	13.7億円	DDマーケティング	5.1億円
MILAI刷新PJ	11.6億円	その他	1.1億円
物流事業	7.5億円		

1

2025年3月期 決算詳細

2

2025年3月期 トピックス

成長戦略別・取組状況

成長戦略

デジタル活用

- ① 新たなビジネスモデルによる需要創造
- ② 業務効率化・生産性向上
- ③ SCM機能強化

新たな需要の獲得

- ① 国内市場
- ② 海外市場

人的資本強化(人財育成)

- ① 人財育成
- ② 社内環境整備

取組状況

- ①・②・③ 基幹システム刷新プロジェクト(シン・MILAI構想)始動
 - ① 新たなデータ分析プラットフォームの構築(unerry社・dely社との協業)
 - ② 食品流通業界向けAIサービスの共同開発(SENSY社との協業)
 - ③ 物流事業の分社化(BLP社)
 - ③ PALTAC社との物流協働取組み始動
 - ③ 輸配送効率化システムの構築(Hacobu社との共同開発)
-
- ①・② 国産オリジナル商品の海外市場への輸出拡大
 - ② パートナー企業との協業による海外事業の取組み
-
- ①・② 「人財ポートフォリオ2030」を策定(教育・研修投資の強化)
3年連続ベースアップを実施
 - ①・② 社員エンゲージメントの進捗・業務生産性の向上

本日リリースの当社株式の公開買付けについて

当社株式に対する公開買付けに関する意見表明

親会社である三菱商事(株)による公開買付けに関し、賛同の意見を表明

- 本日、当社の支配株主(親会社)である三菱商事(株)が当社の完全子会社化を目的とした当社の普通株式に対する公開買付けを実施することを決定
- これに対して、当社は公開買付けに関し、賛同の意見を表明するとともに、公開買付けへの応募を推奨することを本日取締役会で決議

■ 概要

● 主な買付条件

- ✓ 普通株式1株につき、6,340円
- ✓ 当社株式の終値に対するプレミアムは、前営業日比で17.2%、1ヶ月平均値比で23.4%、3ヶ月平均値比で27.2%、6ヶ月平均値比で28.5%
- ✓ 買付予定数の下限 : 7,100,000株 / 買付予定数の上限 : なし

● 買付け等の期間

- ✓ 2025年5月9日(金)から2025年6月19日(木)まで(30営業日)

当社株式に対する公開買付けに関する意見表明

公開買付けの検討体制

- 公開買付者が当社の支配株主(親会社)であり、完全子会社化を目的とした一連の取引が支配株主との重要な取引等に該当し、また、構造的な利益相反の問題及び情報の非対称性の問題が類型的に存在する取引に該当することを鑑み、当該取引の公正性を担保するため、公開買付者から独立した立場で検討、交渉及び判断を行うための体制として、当社独立社外役員で構成する特別委員会を設置し、検討、交渉を行った。

公開買付けに、賛同表明・応募推奨をした背景・理由

- 当社は、景気動向に左右されづらいと言われる食品を取り扱う業種でありながら、今後も流通業界で存在感を発揮し、食のビジネス通じて持続可能な社会を実現していくためには、公開買付者グループの経営資源を十分に活用し、スピード感をもって経営の進化・変革を行っていくことが重要。
- しかしながら、現状は公開買付者と当社がいずれも上場会社であり、両社の間に構造的な利益相反が存在することから、公開買付者と当社の少数株主との間で利益相反が生じる現在の資本関係の維持は、経営資源の相互活用を含む両社の取引関係を進めていく際に、意思決定や利害関係の調整に時間がかかるといった制約になり得る。
- 当社を取り巻く事業環境を踏まえ、本取引を通じて当社を完全子会社化し、公開買付者と当社の少数株主との間の構造的な利益相反を解消、公開買付者による当社への更なる経営資源の投入を可能とすることは、「MS Vision 2030」定量目標の早期達成が期待できると判断した。

詳細は本日公表の「支配株主である三菱商事株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」を参照ください

APPENDIX

APPENDIX:セグメント説明

卸売事業

仕入先 約6,500社、得意先 約3,000社をつなぐ、食のサプライチェーン全体の最適化・効率化を支えるHUB機能

サプライチェーンの強靱化を推進すると共に、盤石な収益基盤として更なる成長を目指す

ブランド開発事業

多様化する国内市場のニーズに即したオリジナル商品の開発、及び海外輸入ブランドの調達機能

自社オリジナル商品、海外輸入商品の販売を通じた、高い利益率の獲得を目指す

物流事業

共同配送・得意先専用物流センターの運営受託、及び上流物流(メーカーの運べないリスクに対する引き取り物流等)といった3PL機能

更なる物流効率化、同業他社や非食品分野の顧客との協業により、規模感のある事業への成長を目指す

機能開発事業

DDマーケティング

当社の保有するビッグデータや生活者理解のノウハウを活かした広告・販促効果の最大化を図る機能

海外

「日本食文化の輸出」をテーマに製造・卸売・小売・外食を問わない海外事業の展開、及び本邦パートナーの輸出拡大や海外展開支援機能

メーカーサポート

メーカーへの原料資材供給、営業代行、代理店取引等のメーカー支援機能

当社機能の高付加価値化による収益確立を目指す

APPENDIX: 四半期業績

単位: 億円			24.3期				25.3期			
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売	上	高	5,128	5,347	5,478	4,916	5,221	5,372	5,611	5,005
売	上	総 利 益	354	377	402	366	369	386	420	375
販	管	費	▲ 295	▲ 299	▲ 298	▲ 311	▲ 307	▲ 308	▲ 314	▲ 305
営	業	利 益	58	78	104	54	61	78	106	70
経	常	利 益	66	81	110	58	63	81	114	75
純	利	益	46	56	83	42	44	56	78	53
売上対比率	売	上	-	-	-	-	-	-	-	-
	売	上 総 利 益	6.90%	7.05%	7.34%	7.44%	7.06%	7.18%	7.49%	7.50%
	販	管 費	▲5.76%	▲5.59%	▲5.43%	▲6.33%	▲5.89%	▲5.73%	▲5.60%	▲6.10%
	営	業 利 益	1.14%	1.46%	1.90%	1.11%	1.17%	1.46%	1.89%	1.40%
	経	常 利 益	1.28%	1.51%	2.00%	1.17%	1.20%	1.51%	2.03%	1.50%
	純	利 益	0.89%	1.05%	1.51%	0.85%	0.84%	1.05%	1.39%	1.07%

APPENDIX: 四半期業績(セグメント・カテゴリー別)

単位:億円		24.3期				25.3期				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
セグメント別	売上高	卸売事業	4,621	4,823	4,928	4,405	4,685	4,839	5,029	4,448
		ブランド開発事業	74	71	97	83	75	72	98	84
		物流事業	341	350	357	334	352	363	371	347
		機能開発事業	92	102	97	94	109	98	113	125
		合計	5,128	5,347	5,478	4,916	5,221	5,372	5,611	5,005
	経常利益	卸売事業	56	66	85	54	56	72	90	67
		ブランド開発事業	▲ 1	4	7	2	0	▲ 4	4	4
		物流事業	10	7	14	▲ 0	9	10	16	2
		機能開発事業	5	8	8	5	1	7	8	6
		調整	▲ 4	▲ 4	▲ 4	▲ 4	▲ 3	▲ 4	▲ 4	▲ 4
	合計	66	81	110	58	63	81	114	75	
カテゴリー別	売上高	加工食品	1,477	1,543	1,648	1,427	1,483	1,535	1,637	1,422
		低温食品	1,314	1,436	1,377	1,243	1,376	1,508	1,466	1,297
		酒類	1,220	1,299	1,250	1,079	1,197	1,225	1,248	1,050
		菓子	684	616	748	740	704	643	776	764
		合計	4,694	4,894	5,024	4,488	4,760	4,911	5,127	4,532
	経常利益	加工食品	13	17	22	12	12	17	25	15
		低温食品	28	35	37	20	30	38	40	27
		酒類	7	8	15	9	6	8	11	9
		菓子	6	11	17	16	8	4	17	21
		合計	55	71	92	57	56	68	94	71

※カテゴリー別は、「卸売事業」と「ブランド開発事業」の合算値

APPENDIX: ケース単価推移

(単位:円)

合計	上期平均	下期平均	年平均
2023年度	2,965	3,179	3,069
2024年度	3,058	3,313	3,181
増減率	3.12%	4.20%	3.64%

加工食品	上期平均	下期平均	年平均
2023年度	2,491	2,678	2,583
2024年度	2,548	2,788	2,664
増減率	2.28%	4.11%	3.15%

冷食+アイス	上期平均	下期平均	年平均
2023年度	4,058	4,935	4,447
2024年度	4,117	5,001	4,508
増減率	1.45%	1.35%	1.37%

酒類	上期平均	下期平均	年平均
2023年度	3,502	3,659	3,575
2024年度	3,599	3,678	3,637
増減率	2.79%	0.54%	1.74%

菓子	上期平均	下期平均	年平均
2023年度	2,560	2,698	2,632
2024年度	2,718	2,912	2,818
増減率	6.16%	7.92%	7.05%

APPENDIX:財務指標推移

単位:億円	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
売上高	19,794	19,556	19,968	20,868	21,208
営業利益	156	190	234	295	316
経常利益	169	204	252	314	333
親会社株主に帰属する 当期純利益	111	139	171	226	232
純資産	1,970	1,703	1,826	2,039	2,189
総資産	6,843	6,652	7,075	7,943	7,750
自己資本比率	28.8%	25.6%	25.8%	25.7%	28.1%
1株当たりの当期純利益(円)	193.87円	292.31円	393.93円	519.89円	533.94円
1株当たりの配当金(円)	50円	80円	110円	160円	185円
1株当たりの純資産(円)	3,445.70円	3,908.32円	4,203.59円	4,692.64円	5,027.18円
ROE(自己資本利益率)	5.8%	7.6%	9.7%	11.7%	11.0%
終値平均株価(円)	2,800円	2,919円	3,239円	4,239円	5,108円
PER(株価収益率)	14.44倍	9.99倍	8.22倍	8.15倍	9.57倍
PBR(株価純資産倍率)	0.81倍	0.75倍	0.77倍	0.90倍	1.02倍

※2021年度より「収益認識に関する会計基準」等の適用に伴い、2020年度の売上高を組替えております。



- 本資料は、弊社が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成されていますが、明示、黙示に関わらず内容の正確性あるいは完全性について保証するものではありません。
- 本資料に記載の内容は、一般的な事項を記載したものであり、記載の内容に従って、お客様が実際に実務を遂行された場合、その期待される効果等が得られないリスクがございます。
- ご検討に際し、今後の制度改正の動きに加え、具体的な実務動向や法解釈の動き、及びお客様の個別の状況等に十分ご留意いただき、また、税務・会計・法務等に係る事項については、所轄の税務署や、弁護士、公認会計士、税理士等の専門家にご相談の上、お客様の最終判断をもってご対応いただきますよう、お願い申し上げます。

IR室 E-mail: ir_7451@mitsubishi-shokuhin.com

決算に関するご質問、IR面談のご依頼はこちらまでお問い合わせください